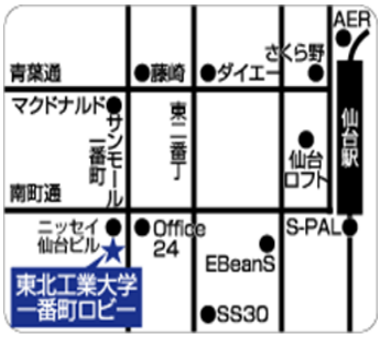
「食と環境のつながりを学ぶ複合生態フィールド教育拠点」
川渡フィールドセンター
キックオフ・フォーラム

東北大学大学院農学研究科・附属複合生態フィールド教育研究センター・複合陸域生産システム部（川渡フィールドセンター）は、「食と環境のつながりを学ぶ複合生態フィールド教育拠点」として、文部科学大臣より、「教育関係共同利用拠点」に認定されました。

この拠点は、東北大学の学生のみならず広く学外の学生へ、「食」の生産と「食」を支える環境そしてそれらのつながりを学ぶ場を提供します。

この度、教育拠点としての活動のスタートとして、キックオフ・フォーラムを下記の通り開催致します。

日　時：6月16日（木）　15:30～17:00
場　所：東北工業大学一番町ロビー　4階ホール
対象者：大学・高専教職員、大学生及び高専生



プログラム：
15:30　ご挨拶　　山谷知行　（東北大学大学院農学研究科長）
15:35　特別講演　「食と農から、環境を考える」ー教育的観点からー
　　佐藤幸也　（宮城学院女子大学　教授）
16:15　「川渡フィールドセンター」の教育関係共同利用について
　　齋藤雅典　（東北大学・複合生態フィールド教育研究センター長）
17:00　閉会

「川渡フィールドセンター」は大崎市鳴子温泉に位置し、約2,200ha（東京都千代田区の約2倍）という広大なフィールドに森林から農耕地・牧草地などがバランス良く配置され、大学附属農場としては全国一の規模を誇っています。本センターは、高い専門性を有する教職員の指導の下、「食」を支える環境を、フィールドで体感しながら学ぶことのできる施設です。
「川渡フィールドセンター」で提供される教育プログラムについては、複合生態フィールド教育研究センターのHPをご覧下さい。

川渡フィールドセンターの共同利用のお知らせページ
http://www.agri.tohoku.ac.jp/field/topix/g316mh00000001d3.html

※お申込み、お問い合せ先
複合生態フィールド教育研究センター総務係　電話：0229-84-7312
E-mail：far-syom@bureau.tohoku.ac.jp

東北大学